

2022年1月13日（木）

### 【ニュースリリース】

## 当社「地中熱利用システム」技術が採用されました (関西最大規模の ZEB 施設「鴻池組 大阪テクノセンター」)

三菱マテリアルテクノ株式会社（本社：東京都台東区 取締役社長：福島 重光）が開発を進めております「地中熱利用システム」の技術が、このたび株式会社鴻池組（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：渡津弘己）の新研究・開発拠点である「大阪テクノセンター」に採用されましたことをお知らせいたします。当該施設に採用された技術概要については、後述の同社論文にて紹介されております。脱炭素社会の実現を考えるきっかけとして、ZEB および地中熱について広くご覧いただければ幸いです。

■鴻池組ホームページ「鴻池組技術研究報告 2021」（リンクは[こちら](#)）

※上記より建築>「大阪テクノセンターにおける ZEB への取組み」をご参照ください。（直リンクは[こちら](#)）

### 今後建物に求められる、「ZEB」とは



ZEB（読み方：ゼブ/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、快適な室内環境を維持しながらビル内で消費するエネルギー量を減らし、かつビル内でエネルギーを生み出すことにより、エネルギー収支をゼロにすることを目指した建物のことです。省エネルギー化のみならず、光熱費の削減や BCP 対策、不動産価値の向上にもつながります。この ZEB 化にあたっては、再生可能エネルギーの導入や、設備の高効率化など、複数建築技術の活用が求められます。



鴻池組では、CSR 活動方針のひとつとして「環境負荷の低減と環境関連技術の練磨」を掲げており、その中で ZEB 化の実現に積極的に取り組まれております。お客様へ ZEB 化技術を提供するのみならず、今回同社の「[大阪テクノセンター](#)」においても ZEB を実現しました。この中で、当社の「[地中熱利用システム](#)」が採用されております。

▲場所打ち杭への地中熱交換器設置の様子

### ZEB 化を推進する再生可能エネルギーのひとつ、「地中熱」

地中熱利用システムは、年間を通して一定の温度である地中熱をエネルギー熱源とし、冷暖房や融雪などに有効利用するものです。

当社が提供する地中熱技術は、既に東京スカイツリーや小田急電鉄複々線化事業にも採用されており、省エネルギーの実現と CO2 排出量削減に貢献してきた業界随一の実績があります。

杭配管および横引き配管状況▶



当社は「お客様の技術を支える技術があります」を掲げ、建設業でありながらも、鉱山業をルーツとして培ってきた資源探査・地質調査・ボーリング技術をベースに、資源・環境コンサルタントとしてもさまざまな応用技術を発展させてきました。この中で当社は、早くから地中熱利用技術の研究開発・実用化に取り組んできており、各種実績を有しています。

今後も地中熱技術の開発と普及を通して、省エネルギーおよび脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

参考1：環境省 ZEB PORTAL「ZEBとは？」（リンクは[こちら](#)）

参考2：鴻池組 WEB サイト「ZEB への取り組み」（リンクは[こちら](#)）

参考3：当社 WEB サイト 地中熱関連ページ（リンクは[こちら](#)）

**【お問い合わせ先】**

三菱マテリアルテクノ株式会社 営業企画部（平日 9 時～17 時）

03-6628-6905 または[お問い合わせフォーム](#)

当社 WEB サイト：<https://www.mmtec.co.jp/>